

令和元年度決算に係る

定期監査資料

令和2年8月

交流人口拡大本部観光交流局
国際観光誘客課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	1 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	決算資料（総括表）	6 頁
7	事業別実施状況調べ	7 頁
8	予備費の充用調べ	9 頁
9	繰越関係調べ	9 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱額調べ	9 頁
11	現金の取扱状況	9 頁
12	財産に関する調べ	9 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付及び使用許可調べ	9 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
14	借受不動産明細調べ	9 頁
15	職員駐車場の管理状況調べ	9 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	9 頁
17	備品の処分状況調べ	9 頁
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	10 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
19	貸付金等状況調べ	10 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	10 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	
定員	10		0		0		10		
現員	(0) 10	()	(0) 0	()	(0) 0	()	(0) 10	()	
過不足(Δ)									
臨時職員									
会計年度 任用職員	5		0		0		5		事務2名 国際交流員3名

4 役付職員の調べ

(令和2年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
副局長兼 国際観光誘客課長	矢吹 隆		4	
課長補佐	瀬良 知紀	2	4	出納員
課長補佐	古岡 伸也	1	1	
課長補佐	川上 純一	1	1	
課長補佐	桑谷 陽介		4	国際観光誘客課（係長）から継続 （通算：1年1ヶ月）

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
東アジア市場誘客事業	88,730			88,730
伸びるASEAN誘客事業	13,969			13,969
台湾市場誘客事業	15,084			15,084
シンガポール市場誘客事業	8,906			8,906
東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップを活用した誘客事業	1,449			1,449
ロシアからの訪日観光客拡大事業	2,993			2,993
鳥取元気プロジェクト	暮らし新時代づくり ⑧ジオ・星・食・自然・温泉や歴史・文化・マンガを活かし外国人宿泊客25万人へ			
元気づくり総合戦略	I 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる ～鳥取+ismイズム～ (1) 観光・交流 (2) 外国人が憧れる鳥取			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
米子ソウル・香港・上海便、環日本海定期貨客船などの国際定期便や近隣空港（関西・広島・岡山空港等）の定期便を利用した本県への外国人観光客誘致に加え、県内空港への国際チャーター便の誘致により諸外国から本県を訪問する観光客を増やして県内観光消費額を増加させ、本県観光産業の更なる振興発展を目指す。				
(イ) 事業の実施状況				
○韓国誘客対策				
エアソウル、DBSクルーズフェリー、旅行社、メディア等と連携して、韓国市場からの誘客に取り組んだ。但し、日韓関係悪化・新型コロナウイルス感染症の影響でエアソウルが10月1日以降非運航、DBSクルーズフェリーが11月29日以降、休航となった。				
区分	内容			
情報発信	・大手メディア 聯合ニュースが発行している文化・レジャー月刊誌「聯合IMAGINE」での露出（7月・28Pカラー）や日本専門CATVチャンネルであるチャンネルJ「日本人も知らない日本の旅」（9月・20分×8話）など多数のメディアにおいて鳥取県の魅力をPR			
旅行会社への支援	・米子ソウル便及びDBSクルーズフェリー利用や非運航後の関空・岡山空港を利用した旅行商品の造成・販売促進支援や現地旅行会社への観光素材提供などを行い韓国からの誘客を実施			
その他	・日韓交流おまつり（8月）での韓国江原道との共同ブース出展 ・ソウル市内での旅行博（6月、9月）、観光情報説明会（11月）での観光PR ・インセンティブツアー商談会（8月）に参加し、韓国からの誘客を実施			
○香港誘客対策				
香港航空、旅行社、メディア等と連携して、香港、マカオや中国深セン・広州からの誘客に取り組んだ。但し、新型コロナウイルス感染症の影響で香港航空が、2月18日以降欠航となった。				
区分	内容			
情報発信	・旅行情報をSNSで発信している大手雑誌「U-magazine」（8月・鳥取特集：全30ページ+表紙1回）や大手メディア「TVB」が30分番組（番組名：「see the world」）で鳥取県を紹介（11月）			
旅行会社への支援	・米子香港便を利用した旅行商品の造成・販売促進支援や、観光素材の提供等を実施			

その他	<ul style="list-style-type: none"> ・マカオ観光展（4月）での観光PR ・岡山県との合同観光説明会を開催（11月・深セン市役所）し、香港周辺地域からの誘客を実施
-----	---

○中国（上海）誘客対策

上海吉祥航空、旅行会社、メディア等と連携して、中国からの誘客に取り組んだ。但し、新型コロナウイルス感染症の影響で上海吉祥航空が、2月11日以降欠航となった。

区分	内容
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・メディア等を通じた米子上海便新規就航（1月11日）の情報発信 ・上海吉祥航空と連携した旅行社向け情報発信（SNS活用による広告配信、上海市内でのデジタル看板、機内誌による広報など） ・SNSでの鳥取県観光情報発信 ・中国現地の旅行会社、メディア関係者受入（11月には中国最王手の旅行社7名を招聘、鳥取マラソンへの参加ツアーが造成された〔米子上海便の欠航によりツアーは中止〕）
旅行会社への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県を目的とした旅行商品の造成、販売促進支援 ・中国現地の旅行会社へのセールス活動（1月の就航初便を活用し、山陰観光関係者19団体23名が訪中、中国旅行会社関係者17社18名との商談会を実施）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥根県と連携し、山陰観光・上海駐在員事務所を設置（12月）

○その他の市場

区分	内容
台湾	<ul style="list-style-type: none"> ・台湾内国際旅行博（3回）、台中ランタンフェスティバル（2月）、旅行会社及び一般市民向け観光情報説明会（年8回）での観光PR ・中国地域観光推進協議会主催観光情報説明会・商談会・意見交換会（高雄）（7月）、関西大商談会（高雄・台中・台北）（9月）等に参加し、台湾からの誘客を実施 ・旅行雑誌「WHERE」への露出（8月・表紙+8Pカラー）・台北駅付近での動画広告（10月）、ブロッガー取材（年5回 計15名）などで鳥取県の魅力をPR ・航空会社・旅行会社関係者視察受入（年4回 17名） ・台北チャーター便（10～11月、エパー航空6便 1,449名）（11～12月、中華航空6便 729名）、台中チャーター便（9～11月、マンダリン航空25便 2,062名）の実施による誘客 ・台湾からの教育旅行の受入（12月、台中サール高校15名） <p>中国地域観光推進協議会主催観光情報説明会・商談会・意見交換会（高雄）（7月）、インセンティブ商談会（台北）（8月）、関西大商談会（高雄・台中・台北）（9月）に参加し、台湾からの誘客を実施</p>
タイ	<ul style="list-style-type: none"> ・JAPAN FOOD ONE（10月）、FITフェア（11月）、国際観光博覧会（1月）での観光PR ・大手旅行社と連携したモニターツアーを実施し、旅行商品造成支援（2月 10名） ・関空、広島空港を利用した鳥取周遊ツアーを企画・販売促進支援
シンガポール	<ul style="list-style-type: none"> ・シンガポール旅行博覧会での観光PR（8月） ・中国5県連携による現地商談会に参加し誘客を実施（7月） ・知事トップセールスの実施（8月 現地旅行博覧会でのトップセールス、現地大手ラジオ局の番組出演やメディア向けイベントでのPR等） ・インフルエンサー等招聘による情報発信（1月、シンガポールの有カインフルエンサー等5名を招聘し、冬の鳥取の家族向けアクティビティ及び観光列車の魅力をSNSで発信）

	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の小学校と連携した交流をテーマとしたツアーの誘致（12月・シンガポールFollow Me Japan社のグループツアー37名が来県し、観光地訪問に加え地元小学校・地域住民との交流事業に参加）
マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> ・マレーシア旅行博での観光PR（9月） ・岡山県との2県連携によるメディア・旅行社招請による情報発信（11月、マレーシア雑誌社1社・インフルエンサー4名、旅行会社1社を招聘し、個人旅行者向け観光スポットを取材。SNSで発信するとともに、現地雑誌「Femine Magazine」へ記事掲載、旅行会社との共同広告を実施） ・現地旅行会社向け観光情報説明会を開催し、マレーシアからの誘客を実施（7月）
ベトナム	<ul style="list-style-type: none"> ・知事トップセールスの実施（8月、日本情報イベント「feel japan」でのトップセールス、ベトナム国営テレビ出演、現地大手新聞社取材などで現地メディアにPR） ・ハノイ米子相互チャーターの催行（3月、ベトジェットエア2便36名）及びこれを利用した現地商談会、旅行社へのセールスコールの実施 ・旅行博ツーリズムフェス（11月）での観光PR ・現地商談会を開催しベトナムからの誘客を実施（11月）、鳥取周遊ツアーの企画・販売促進支援、SNS（Facebook）を活用した情報発信
フィリピン	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行博 World Travel Expo（10月）及びTravel Tour Expo（2月）での観光PR鳥取旅行商品の造成（10,2月） ・BtoB商品説明会（5,10月）、旅行社へのセールスコール（5月）などによりフィリピンからの誘客を実施。
インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> ・現地で旅行社向け鳥取県観光情報説明会を開催し、インドネシアからの誘客を実施（11月） ・旅行社へのセールスコール（インドネシアへの本県初プロモーション）（11月）
欧米豪	<ul style="list-style-type: none"> ・豪州・カナダ旅行会社（計2社）の県内視察（2,3月） ・豪州メディア招聘（2月）による情報発信（豪州総合旅行メディア「Vacations & Travel Magazine」WEB版への記事掲載（3月）） ・豪州シドニーでの日本フェスティバルでの観光PR（12月、3万人来場） ・国内最大級の外国人向け日本情報サイトの米国人記者招聘（11月）による情報発信（三徳山三佛寺投入堂登山動画リーチ数：約25,000、いいね数：約200）
ロシア	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを活用した情報発信（週2回以上、フォロワー数（2020年2月末時点）：（Facebook）10,624人、（Instagram）12,235人） ・ウラジオストクで開催された国際観光展（5月）での観光PR ・ロシア人インスタグラマー招聘（10月）による情報発信（Instagramへの記事投稿：総いいね数：8,000件以上）

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・韓国、香港、中国などの国際定期便で繋がる地域からの誘客に加えて台湾、東南アジア、欧米豪などからの誘客対策を強化することにより、外国人観光客誘致対策の多角化を進め、インバウンド市場規模の拡大を図った。

ウ 成果及び効果

- ・これまでの積極的な誘致活動が実を結び、2020年1月11日に上海吉祥航空が運航する米子上海便の新規就航を達成することができた。初便の搭乗率は87.5%を確保、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が本格化（中国からの団体ツアーの禁止）するまでの平均搭乗率は69.1%を確保した。
- ・ベトナム・ハノイから米子鬼太郎空港への相互チャーター便が3月に就航したが、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中であったため、来県客は36名にとどまった。

- ・台湾から鳥取砂丘コナン空港への過去最大の連続インバウンドチャーター便（37往復。全体搭乗率87.9%）が実現し、4,240名の旅行客がチャーター便で訪れた。
- ・シンガポールの旅行会社、メディア、クリエイターと連携した情報発信や現地旅行博・商談会への参加、トップセールスの実施等により、シンガポールからの観光客が前年の約1.9倍に増加した。
- ・レーザー級世界選手権大会、ラグビーワールドカップといった大型スポーツ大会に合わせたSNS等を活用した情報発信、その他継続的な情報発信により、2019年の欧米豪市場から本県への外国人延べ宿泊者数が前年の1.24倍に増加した。

【県内での外国人延べ宿泊者数（従業員10人以上の施設のみ、平成31年1～令和元年12月の計）】

区分	韓国	香港	中国	台湾	東南アジア	欧米豪
宿泊者数(人)	38,820	48,050	18,400	19,490	7,710	12,380
対前年比(%)	-24.6%	+27.6%	+33.7%	+3.9%	+19.0%	+22.9%

※東南アジアは、タイ、シンガポール、マレーシア、ベトナム、インドネシア、フィリピンの合計

※欧米豪は、米国、英国、カナダ、フランス、ドイツ、豪州、ロシア、イタリア、スペインの合計

エ 課題

- ・昨今の国際情勢等を踏まえ、台湾・東南アジア・欧米豪をはじめ、外国人観光客の多角的誘致に取り組んでいく。特に、台湾は、チャーター便の実績を基礎に定期便化につなげるため、空路開拓を推進する。さらに、訪日外国人観光客数の伸びが著しい東南アジアや欧米豪市場からの誘客に取り組んでいく。
- ・欧米豪からのインバウンドを推進させるためには、本県の認知度向上と具体的な送客対策が必要であるが、新型コロナウイルスの収束時期に注視しつつ、2021年のワールドマスターズゲームズ2021関西、東京オリパラといった日本に注目が集まる大型スポーツイベント等を契機とした誘客対策に継続して取り組む必要がある。

6 決算資料

一般会計(歳入)

区分	科目	予算			現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	備考
		当初予算額	補正予算額	計						
歳入	商工費国庫補助金	1,500,000	0	1,500,000	1,496,410	1,496,410	0	0		
	合計	1,500,000	0	1,500,000	1,496,410	1,496,410	0	0		

(単位:円)

一般会計(歳出)

区分	科目	予算			現額	決算額	決算額の内訳		翌年度繰越額	差引増減額	備考
		当初予算額	補正予算額	計			本庁	出納機関			
歳出	企画総務費費	0	4,000,000	4,000,000	3,876,200	3,876,200	0	0	123,800		
	交通対策費	195,586,000	39,770,000	235,356,000	174,043,889	174,043,889	0	0	61,312,111		
	観光費	247,713,000	53,736,000	301,449,000	246,594,304	246,594,304	0	0	54,854,696		
	合計	443,299,000	97,506,000	540,805,000	424,514,393	424,514,393	0	0	116,290,607		

(単位:円)

7 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	当初予算額 (A)	補正予算額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	差引残額 E=A+B-C-D	執行率 F=C/A	事業の計画と実績・成果・不用額・執行率
(企画総務費)							
【企画総務費】インバウンド誘客多角化事業	0	4,000,000	3,876,200	0	123,800	100%	台湾台中市で開催されたランタンフェスティバルに出展し、観光PRを実施。
(一般管理費) 目計	0	4,000,000	3,876,200	0	123,800		
(交通対策費)							
国際航空便就航促進事業	32,100,000	0	32,027,000	0	73,000	100%	県内空港利用によるチャーター便を活用したツアーやチャーター機着陸料等の支援等を実施。
国際定期便利用促進事業	163,486,000	△ 38,500,000	115,864,772	0	9,121,228	71%	・米子ソウル便を運航するエアソウル、米子香港便を運航する香港航空、米子上海便を運航する上海吉祥航空に対して着陸料、施設使用料等の経費を支援。 ・2020年1月11日に上海吉祥航空が米子上海便を新規就航。 ・新型コロナウイルス等の影響により、米子ソウル便が、2019年10月1日から非運航、米子香港便が2020年2月18日から欠航、米子上海便が2月11日から欠航。
インバウンド25万人時代に向けた海外誘客戦略拡大事業	0	49,006,000	25,657,117	0	23,348,883	100%	東アジアからの国際航空便の就航促進を図るため、着陸料の支援やツアーの支援を実施。 【不用額の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響による春チャーターの欠航に伴う委託事業及び「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援補助金の実績減
【交通対策費】インバウンド誘客多角化事業	0	29,264,000	495,000	0	28,769,000	100%	米子上海便の就航にあわせ、空港連絡バスの試験運行を実施。 【不用額の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響による米子上海便の運休に伴う委託事業及び運航経費支援補助金の実績減
(交通対策費) 目計	195,586,000	39,770,000	174,043,889	0	61,312,111		
(観光費)							
観光振興費	31,000,000	0	31,000,000	0	0	100%	観光施策の推進のための事務的経費
外国人観光客受入推進事業	9,132,000	0	6,979,698	0	2,152,302	76%	県内観光案内所等における外国人観光客の利便性向上、受入整備に関する取組を支援。
東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップを活用した誘客促進事業	1,500,000	0	1,448,500	0	51,500	97%	ラグビー雑誌への本県観光情報の掲載、ラグビーワールドカップ観戦客に向けた大会期間中のSNSでの情報発信等を実施。
(主) 東アジア市場誘客事業	89,857,000	0	88,729,476	0	1,127,524	99%	「5 主な事業に関する調べ」に記載
(主) 伸びるASEAN誘客事業	14,100,000	0	13,968,345	0	131,655	99%	「5 主な事業に関する調べ」に記載
外国人観光客送客促進事業	42,920,000	0	40,889,605	0	2,030,395	95%	訪日旅行取扱旅行会社による送客の取組を支援。
ロシアからの訪日観光客拡大事業	3,000,000	0	2,992,820	0	7,180	100%	ロシア全土に向けたSNSでの情報発信、旅行博出展、インスタグラマーの県内視察等を実施。
環日本海定期貨客船DBSクルーズフェリーを活用した旅行商品造成及び送客支援等を実施。	4,600,000	△ 1,000,000	2,079,000	0	1,521,000	45%	【不用額の理由】 日韓関係悪化、新型コロナウイルス感染症の影響によるDBSクルーズフェリーの運休に伴う委託事業等の実績減
国際観光推進費	25,104,000	0	23,544,892	0	1,559,108	94%	山陰・中国五県、東京、関西など、他の自治体と連携した外国人観光客誘致事業を実施。また、海外向け多言語観光ホームページやSNSでの観光情報の発信により本県の魅力を広くPR。

(単位:円)

事業名	当初予算額 (A)	補正予算額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	差引残額 E=A+B-C-D	執行率 F=C/A	事業の計画と実績・成果・不用額・執行率
DBSクルーズフェリー 就航10周年記念利 用促進事業	2,000,000	0	931,598	0	1,068,402	47%	DBSクルーズフェリーを活用したサイクリ ングツアーなど新たな旅行商品造成及び 送客支援等を実施。 【不用額の理由】 日韓関係悪化、新型コロナウイルス感染 症の影響によるDBSクルーズフェリーの 運休に伴う委託事業の実績減
(主) 台湾市場誘客事業	15,500,000	0	15,083,608	0	416,392	97%	「5 主な事業に関する調べ」に記載
(主) シンガポール市場誘 客事業	9,000,000	0	8,905,194	0	94,806	99%	「5 主な事業に関する調べ」に記載
インバウンド25万人 時代に向けた海外誘 客戦略拡大事業	0	28,000,000	976,091	0	27,023,909	100%	韓国・香港からの誘客強化を図るため、 情報発信やプロモーションなどを行う。 【不用額の理由】 日韓関係悪化、新型コロナウイルス感染 症の影響に伴う委託事業及び補助事業 (送客促進補助金)の実績減
【観光費】インパウン ド誘客多角化事業	0	26,736,000	9,065,477	0	17,670,523	100%	台湾での商談会や展示会への参加経費 の助成や、欧米豪向けの情報発信業務 などを実施。 【不用額の理由】 日韓関係悪化、新型コロナウイルス感染 症の影響に伴う外国人観光客倍増促進 補助金等の実績減
(観光費:現年) 目計	247,713,000	53,736,000	246,594,304	0	54,854,696		
合 計	443,299,000	97,506,000	424,514,393	0	116,290,607		

8 予備費の充用調べ

該当なし

9 繰越関係調べ

該当なし

10 収入証紙取扱額調べ

有 ・ 無

11 現金の取扱状況

該当なし

12 財産に関する調べ

(1) 公有財産

該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの受払状況

(令和2年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
0枚	30枚	3枚 12,650円	27枚

(3) 基金

該当なし

(4) 債権

該当なし

13 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

14 借受不動産明細調べ

該当なし

15 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

17 備品の処分状況調べ

該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

有 ・ 無

(2) 物品の照合

有 ・ 無

19 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

注1 本表には、できるだけ何らかの意見・要望等を記載してください。

2 記載する内容

①業務の効率化に関する意見等、②制度改正等に関する意見等、③事務の改善に関する意見等、④事務の執行上、支障となっている事項等⑤その他（事業所管課への要望や県政全般に対する意見・要望等）

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、資料様式、その他監査に関する要望、改善点等)